

各 位

会 社 名 日本パワーファスニング株式会社
 代表者名 取締役社長 土 肥 智 雄
 (コード番号 5950 大証第2部)
 お問合せ先 取締役常務執行役員 管理本部長
 小 西 良 幸
 電話 06(6442)0951

平成 23 年 12 月期第 1 四半期の投資有価証券評価損に関するお知らせ

「その他有価証券」に区分される保有有価証券のうち、時価が著しく下落し、その回復の見込みがあると認められないものについて、平成 23 年 12 月期第 1 四半期において減損処理による投資有価証券評価損を計上する必要が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 23 年 12 月期 第 1 四半期における投資有価証券評価損

	単体	連結
(A) 平成 23 年 12 月期第 1 四半期会計期間(平成 23 年 1 月 1 日から平成 23 年 3 月 31 日まで)の投資有価証券評価損の総額	77 百万円	77 百万円

- (1) 四半期における有価証券の評価方法は洗替え方式を採用しております。そのため、決算期末の時価により、特別損失の計上額が変動する場合もしくは特別損失を計上しない場合があります。
 (2) 当社の決算期末は 12 月 31 日であります。

純資産額・経常利益額・当期純利益額に対する割合

	単体	連結
(B) 平成 22 年 12 月期の純資産額	4,078 百万円	4,435 百万円
(A/B × 100)	1.9%	1.7%
(C) 最近 5 事業年度の経常利益の平均額	59 百万円	201 百万円
(A/C × 100)	131.1%	38.3%
(D) 平成 22 年 12 月期の売上高の 1%の額	68 百万円	95 百万円
(A/D × 100)	113.1%	80.9%

最近に終了した事業年度の経常利益及び当期純利益がその年度の売上高の 2%及び 1%未満であるため、(C) 経常利益額及び(D) 当期純利益額は、最近 5 事業年度の平均額(損失計上の事業年度はゼロとして計算)と最近事業年度の売上高の 2%の額及び 1%の額のいずれか大きい額を基準額としております。

2. 今後の見通し

上記の投資有価証券評価損を平成 23 年 12 月期第 1 四半期において特別損失として計上する予定であります。なお、平成 23 年 12 月期の業績予想につきましては現在精査中であり、修正が必要とされる場合は改めて公表する予定であります。

以上